

令和元年 9 月 吉日

(各 位)

ダム工学会長

令和元年度 ダム工学会東北地区 現場研修会開催のご案内

拝啓、時下ますますのご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、ダム工学会の令和元年度現場研修会を、下記のとおり開催することと致しました。皆様各位のご参加をお待ち申し上げます。

敬具

記

- ・ 日 程 令和元年 9 月 24 日 (火) (日帰り)
(集合場所および集合時間は別紙－1 参照)
- ・ 見学場所 東北地方整備局 成瀬ダム (秋田県雄勝郡東成瀬村椿川地内)
- ・ 募集人数 別紙－1 のとおり
- ・ 参加申込 別紙－2 申込書に記入 (令和元年 9 月 17 日 (火) 〆切)
- ・ 参 加 費 一般：1,000 円
学生：無 料
(ただし、集合会場まで及び解散場所後の交通費は各自負担)
- ・ 主催 一般社団法人 ダム工学会
- ・ 共催 (公社) 土木学会岩盤力学委員会

問い合わせ先 ダム工学会 活性化推進小委員会 東北ブロック幹事会事務局
八千代エンジニアリング (株) 北日本支店
権神 侑貴

TEL. 022-216-5752

FAX. 022-267-2451

E-mail. yk-gonjin@yachiyo-eng.co.jp

募集内容

- ・ 募集人数 40 名（ダム工学会員及び非会員 定員になり次第締切り）
- ・ 申込期限 **令和元年 9 月 17 日（火）午後 3：00**
- ・ 申込方法 申込用紙に所定事項をご記入のうえ FAX 願います。
（内容をメールにて送付いただいても結構です。）
- ・ 申 込 先 〒980-0802
仙台市青葉区二日町 1 番 23 号
八千代エンジニアリング（株） 北日本支店 権神 侑貴
FAX. 022-267-2451 E-mail. yk-gonjin@yachiyo-eng.co.jp

1. 集合場所 令和元年 9 月 24 日（火）9：00 仙台駅東口バスプール（別紙-4 参照）
12:00 成瀬ダム工事事務所（別紙-5 参照）
2. 解散場所 令和元年 9 月 24 日（火）15:10 成瀬ダム工事事務所（直接現地組）
18:00 仙台駅東口バスプール
3. 用意するもの 作業服(又はそれに準ずる服装)、雨天の際は雨具
(注) ヘルメットは各ダム事務所から借用します。

行 程

項 目	時 刻	内 容	備 考
集合 J R 仙台駅東口	9：00 集合 9：15 発	仙台駅東口を出て 1 F 仙台 駅東口バスプール	
バス移動	9:15-12:00	概略説明	成瀬ダム関連資料配布
昼食	12:00-12:50	お弁当、お茶	成瀬ダム工事事務所内
バス移動	12:50-13:10	成瀬ダム堤体打設 JV 工事 事務所に移動	
工事説明	13:10-13:40	新工法紹介等	成瀬ダム堤体打設 JV 工事事務所内
成瀬ダム現場見学	13:40-15:00 (1 時間 20 分)	・ 施工状況説明 ・ 展望台内で自由見学 ・ 右岸展望台(施工ヤード) の指定の範囲内で自由見学	・ 各場所にはバス移動 ・ ヘルメット借用
成瀬ダム工事事務所	15:00-15:10	解散	直接現地組
バス移動	15:10-17:55	見学会の感想	
J R 仙台駅	18:00	解散	

※見学会は台風等荒天ではない限り雨天でも実施します。

※中止の場合は、連絡担当者宛に事務局より連絡いたします。

※見学コースは現場状況により変更があります。

※本研修会は継続教育（CPD）プログラム（認定番号 JSCE19-1031、2.0 単位）として、
土木学会（岩盤力学委員会）より認定されています。

参 加 申 込 書

令和元年 月 日

FAX. 022-267-2451

ダム工学会 活性化推進小委員会

東北ブロック幹事会事務局（ 八千代エンジニアリング（株） 権神） 御中

日 程 令和元年 9 月 24 日（火）

集合場所 9：00 JR 仙台駅東口バスプール
或いは 12：00 直接現地（成瀬ダム工事事務所）

・ 所 属 名

・ 住 所 〒

・ 連絡担当者

TEL . ()

FAX . ()

メール . ()

・ 参 加 者

所属・役職名	氏 名	連絡先・TEL、FAX (上記と異なる場合)	集合場所（いずれかに○）	
			仙台駅	直接現地
				成瀬ダム 工事事務所

注）＊集合場所までの交通機関については参加者各自にてご手配ください。（帰路も同様）

ダム工学会活動に関する主旨（ダム工学会設立趣意書より抜粋）

ダム工学会は、国内における関連学協会はもとより、国際的な学協会及び研究機構との連携を図り、国際的な研究交流と協力においても先導的役割を果たすとともに、学者、研究者のみならず官界、民間の技術者にも広く参加・協力を求め、技術現場からの研究課題の発掘と研究成果の社会への速やかな還元を目指す。

以上の趣旨に基づき、本学会は、

1. 学際的かつ総合的研究を重視する。
2. 新技術の開発・応用など、創造的、先導的な研究を重視する。
3. 学際問題への適用を図るために、学、官、民の研究者、技術者の交流を促進する。
4. 国際的な交流と協力を積極的に図る。

を4つの柱として、ダム工学研究の向上発達を図ることを目的とする。具体的には、次のような活動を予定している。

1. 学術講演会、シンポジウム、現地見学会などの実施
2. 学会誌「ダム工学」の発行
3. ダム工学に関連する国内外の研究活動、会議等に関する情報の収集と伝達
4. 特定研究テーマに関する研究部会活動

(いくつかの研究部会を設け、横断的研究ならびに学、官、民の交流を推進する。)

ダム工学会地区活動について

平成17年6月20日開催のダム工学会第31回理事会において、地域ごとに学・官・民が情報交換できる機会を多く設けるため、ダム工学会の各地区活動を積極的に行うことが了承されました。

具体的には、各地区において現場見学会や技術検討会の開催等を行うことにより、地方在住の学・官・民の交流による情報交換、或いはダム工学の活性化を深めていくものです。

集合日時:令和元年9月24日(火)9:00

集合場所:仙台駅東口バス乗降場(下図参照)

連絡先:090-7124-0152(権神 侑貴)



